

教科の年間指導計画

広島市立美鈴が丘中学校

学年		2 学年		教科目標 自然現象に興味・関心をいだき、自ら観察・実験を行い科学的思考がおこなえる力を身につける。		
教科		理科				
月	週	単元	小単元・項目	時数	学 習 活 動	学習のポイント
4	3	化学変化と原子・分子	物質の成り立ち	12	物質の分解について説明し、物質をつくっている原子・分子について理解する。	発表 発言内容 態度 学習ノート 実験レポート 提出物 小テスト 定期試験
			さまざまな化学変化	12	2種類の物質を化合させる実験を行い、異なる物質が生成することを見だし、様々な化学変化をモデルを用いて説明でき化学反応式によって簡潔に記述できることを理解する。	
			化学変化と物質の質量の規則性	8	化学変化に関する物質の質量を測定する実験を行い、化学変化の前後では質量の総和が等しいこと、及び反応する物質の質量の間には一定の関係があることを理解する。	
7	3	動物のくらしとなかま	生物の体をつくる細胞	7	細胞とはどのようなものか理解する。	発表 発言内容 態度 学習ノート 実験レポート 提出物 小テスト 定期試験
			生命を維持するはたらき	13	消化・吸収や呼吸のしくみを理解し、さらに腎臓や肝臓の働きについて理解する。	
			感覚と運動のしくみ	7	動物の感覚器官、神経や骨格と筋肉のつくりの特徴やはたらきを理解する。	
			動物のなかまと生物の進化	16	せきつい動物を比較、整理していくつかのなかまに分類できるようにする。また、せきつい動物がどのように進化し、水中から陸上へ生活するようになったか理解する。	
11	4	地球の大気と天気の変化	空気中の水の変化	10	湿度と飽和水蒸気量の関係を理解する。また、雲のでき方について理解する。	発表 発言内容 態度 学習ノート 実験レポート 提出物 小テスト 定期試験
			大気の動きと天気の変化	10	前線の種類とでき方について理解する。また、季節による天気の変化について理解する。	
			大気の動きと日本の四季	8	日本の四季の天気の特徴を大気の動きをもとに理解させる。	
1	3	電流の性質とその利用	電流の性質	20	回路の基本的な性質や、電圧と電流の関係について規則性を見いださせるとともに、実験の操作や実験結果の処理についての技能を習得する。	発表 発言内容 態度 学習ノート 実験レポート 提出物 小テスト 定期試験
			電気の正体	6	日常生活と関連づけながら静電気の性質について調べ、静電気と電流には関係があることを見いださせる。また、真空放電の実験から、電流の正体について理解する。	
			電流と磁界	11	日常生活と関連づけながら、電流の磁気作用や電流と磁界との相互作用について理解するとともに、直流と交流のちがいをとらえるようにする。	
総授業数		140 時間				